

徳田貴子さんのピアノリサイタル「中札内公演」2021/08/29

村田 雄穂



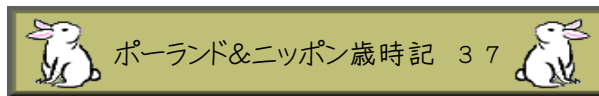
徳田貴子さん(本会会員)が中札内村でピアノリサイタルを開くことを8月になって知り、心は嬉しさと期待で満たされました。

これは何としてでも聴きに行かなければ、と思うと同時に、彼女がわざわざ中札内村にピアノを弾きに来る理由もすぐにわかりました。これは絶対に、彼女が FAZIOLI (ファツィオリ:イタリア製ピアノ)を弾きたいからだ!と。

今回の演目で私のお目当ては、まずシューマンの「クライスレリアーナ」。なかなか生演奏で聴くことができない曲です。

赤の素敵なステージ衣装をまとって舞台に現れた徳田さん、そして FAZIOLI から弾き出される澄んだ音色と愛の情念。数十分間、シューマンの世界に引き込まれました。

もう一つのお目当ては、ラフマニノフのピアノソナタ第2番。力強さと哀愁と優雅さが入り混じる音の世界に浸りました。また帯広・十勝まで演奏に来てください! (むらた・ゆうほ、本会会員、帯広市在住)



それから

前に詠んだプラスチック製の風車は、やがて朝顔の蔓が巻き包み込みました。また、傍に植えた菊は、今年もう二度目の花を咲かせています。

zapach chryzantem 菊の香や
w środku nocy dreptanie 寝巻の夫の
męża w piżamie 小さな歩

Monika Tsuda, Poznań ポズナン市、津田モニカ

zgasły latanie 灯の消えて
w ciemności mgłą utkana 霧で編まれた
droga do pracy 通勤路

Piotr Wrzeciono, Warszawa ワルシャワ市、ピョトル・ヴジェチョノ

一歳の頭上に鯨雲ありて
本もたず妻子ももたず冬木立
冬帝の旅団シベリア越えてくる

岩見沢市、霜田千代磨

《新会員のひと言》

越野 誠 です

このたび、北海道詩人協会員の縁で入会させていただきました越野誠です。室蘭工業大学を卒業したあと企業2社を経て今金町役場へ入庁しました。

ポーランドへは行ったことはありませんが、今金町教育委員会の社会教育事業で訪問したウポポイや直木賞受賞作の『熱源』を読んだり、その当時はポーランドのことを意識していませんでしたが、すぐそばにピウスツキが存在していたことに深い縁を感じております。ウポポイで食べた三平汁の味は記憶に新しいものであり、『熱源』についてはフェイスブックで友だちだった参議院議員が紹介していたりと、心に根を下ろしておりました。

また、YouTuber「かていん」名義のピアニスト角野隼斗さんの動画にも夢中になっておりましたので、ショパンにも知らずふれていたようです。仲の

良い栄養士さんからも、知人のベトナム人が Apple のインターンシップで撮ったショパン像の写真を見せてもらい、マズルカやポロネーズに夢中になっていました。



北海道詩人協会では「北の詩祭」を通して朗読のイロハを経験させていただき、また嗜んでいる短歌の奨励賞で縁のあった杉原千畝や隠岐の島町など、知らずにポーランドが私の背中を支えていることを今回得られた縁によって気づかされました。

コロナ禍や遠方であることから文化協会の事業のすべてに参加することは難しいですが、頂いたご縁を将来につなげていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願い致します。

(こしの・まこと、北海道詩人協会会員)